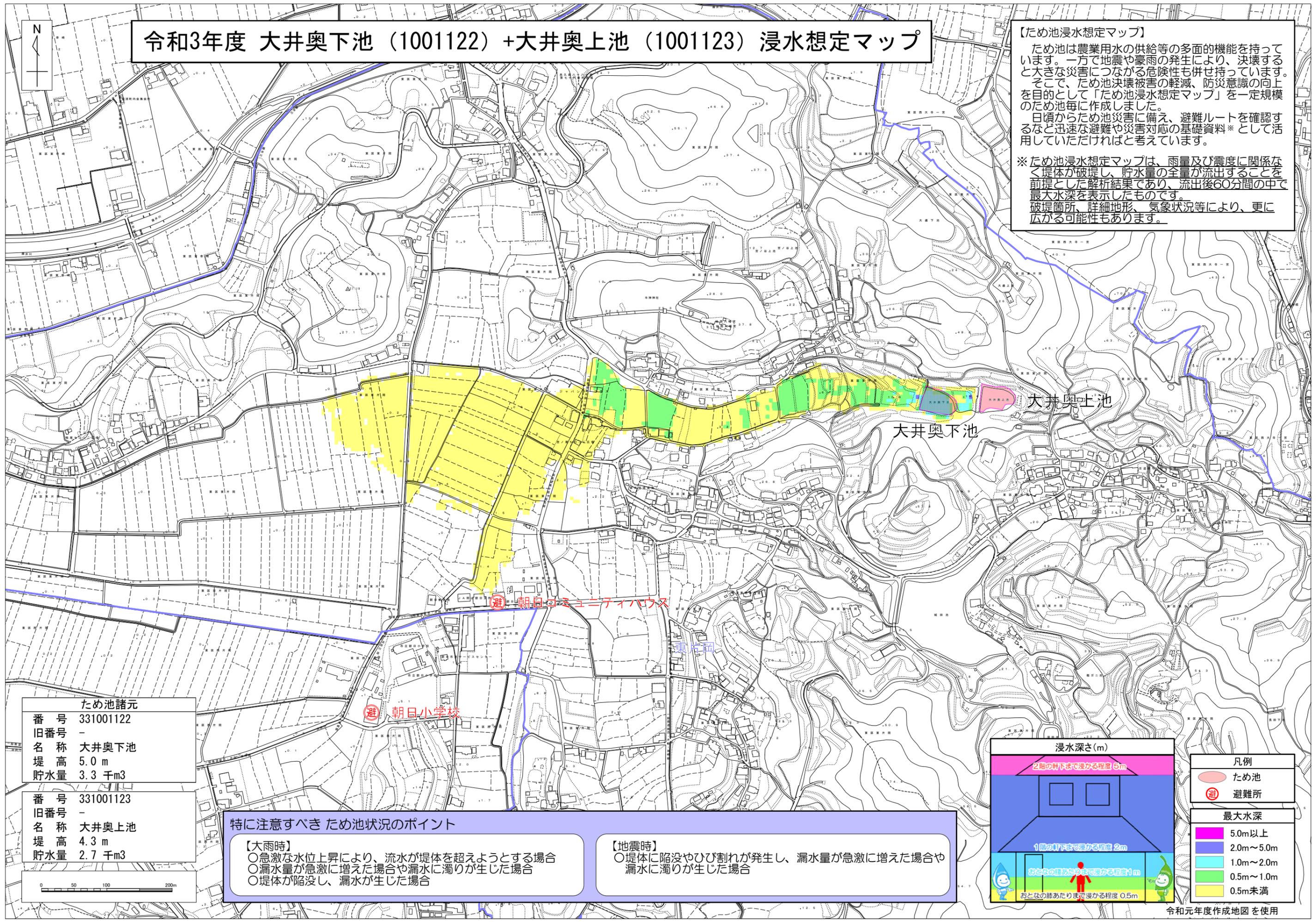


令和3年度 大井奥下池（1001122）+大井奥上池（1001123）浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料※として活用していただければと考えています。

※ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。
 破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



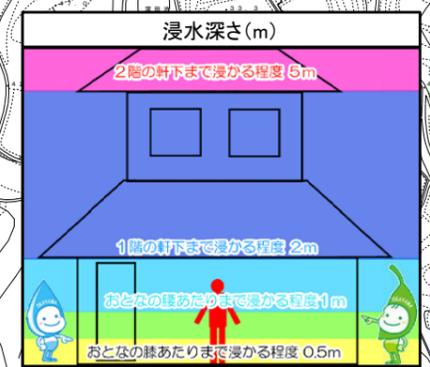
| ため池諸元 | |
|-------|-----------|
| 番号 | 331001122 |
| 旧番号 | - |
| 名称 | 大井奥下池 |
| 堤高 | 5.0 m |
| 貯水量 | 3.3 千m3 |

| | |
|-----|-----------|
| 番号 | 331001123 |
| 旧番号 | - |
| 名称 | 大井奥上池 |
| 堤高 | 4.3 m |
| 貯水量 | 2.7 千m3 |

特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】
 ○急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
 ○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
 ○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】
 ○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合



| 凡例 | |
|------|-----------|
| | ため池 |
| | 避難所 |
| 最大水深 | |
| | 5.0m以上 |
| | 2.0m～5.0m |
| | 1.0m～2.0m |
| | 0.5m～1.0m |
| | 0.5m未満 |